

地域医療支援病院業務報告要旨

I 概要

医療機関コード	1313070349					
病院名	社会医療法人社団健生会立川相互病院					
所在地	東京都立川市緑町4番1					
管理者氏名	院長 高橋雅哉					
病床数	一般	療養	感染症	精神	結核	合計
	287床	0床	0床	0床	0床	287床
承認年月日	令和6年3月29日					

II 業務報告

対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
------	--------------------

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	ア 紹介率80%以上	
紹介率	$\text{①} / (\text{②} - (\text{③} + \text{④} + \text{⑤}))$	91.3 %
※患者数は延べ人数	①紹介患者数	3,271 人
	②初診患者数	8,827 人
	③地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数(初診に限る)	3,512 人
	④休日又は夜間に受診した救急患者の数(初診に限る)	1,734 人
	⑤健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数(初診に限る)	0 人
逆紹介率	$\text{⑦} / \text{②} - (\text{③} + \text{④} + \text{⑤})$	94.7 %
※患者数は延べ人数	⑦逆紹介患者数	3,391 人

2 共同利用の実績

(1) 共同利用の体制等

利用医師等登録制度の担当者役職	院長
登録医療機関数	380 件
うち開設者と直接関係のない医療機関の数	380 件

(2) 共同利用状況

共同利用を行った医療機関の延べ数	706 件
共同診療件数	73 件
高額医療機器共同利用件数	633 件
共同利用病床数	5 床
共同利用病床利用率	0.0 %
共同利用可能な医療機器	CT MRI 内視鏡 骨密度 超音波 RI
共同利用可能な施設等	図書室

3 救急医療の提供の実績

(1) 救急患者数

救急搬送による救急患者数	5,111 (3,512)
救急搬送以外の救急患者数	5,376 (2,491)
合計 (うち初診患者数)	10,487 (6,003)

※括弧内は、初診救急患者数

(2) 重症救急患者の受入体制

重症救急患者に必要な検査・治療に必要な診療施設	特定集中治療室 (管理料5) 手術室 カテーテル室 ※24時間対応可能	ハイケアユニット (入院医療管理料) 内視鏡室 レントゲン室 放射線科
優先使用可能な病床数	22 床	
専用病床数	22 床	

(3) 通常の当直体制以外における重症救急患者の受入体制状況

通常の当直体制以外における体制確保の有無	有	
	常勤	非常勤
医師数	4人	0人
うち専従数	0人	0人
看護師数 (准看護師含む)	9人	15人
うち専従数	0人	0人
薬剤師数	1人	0人
うち専従数	0人	0人
診療放射線技師数	1人	0人
うち専従数	0人	0人
臨床検査技師数	1人	0人
うち専従数	0人	0人
臨床工学技士数	0人	0人
うち専従数	0人	0人
上記以外の従事者数	0人	0人

(4) 救急用又は患者輸送用自動車所持台数

救急用又は患者輸送用自動車	1 台
---------------	-----

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(1) 研修体制

研修委員会の有無	有
研修委員会の名称	地域研修委員会
研修プログラムの有無	有
研修指導者数	9 人
研修施設	立川相互病院医局、講堂、他施設

(2) 研修実績

地域の医療従事者への研修会開催回数	22 回
うち医師以外の医療従事者を対象とした研修会	8 回
研修会延べ参加人数	630 人
うち院外のみでの延べ参加人数	310 人
症例検討会の開催回数	9 回
医学・医療に関する講習会の開催回数	13 回
研修の内容	各科症例報告、各科医師より学習、地域の介護施設向けの学習会、調剤薬局との研究会

5 診療並びに病院の管理運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者	院長
管理担当者	事務長
診療に関する諸記録の管理方法	電子カルテシステム
病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法	院内ネットワーク

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者	事務長	
閲覧担当者	診療情報管理課課長	
閲覧方法	紙媒体による記録の写しを提供	
前年度の総閲覧件数		19 件
閲覧者別延べ件数	医師	0 件
	歯科医師	0 件
	地方公共団体	0 件
	その他	19 件

7 委員会の開催実績

委員長の役職等	立川相互病院・院長	
委員数		10 人
	うち院外	6 人
委員会の開催回数		4 回
委員会の概要	<p>●開催日（いずれも対面開催） 令和6年5月28日、令和6年8月27日、令和6年10月29日、令和7年1月28日</p> <p>●内容 地域医療支援病院承認報告、救急応需状況報告、PFAS検査の取組み報告、医療連携懇談会実施報告、救急要請への対応迅速化の取組み報告、COVID-19の状況について報告、入院における歯科の取組み報告、入院稼働報告、新あきしま相互病院について報告、多摩立川管内感染症発生状況情報共有、立川消防署救急隊活動状況情報共有</p>	

8 患者相談の実績

相談を行う場所	面談室1～4
主たる相談対応者	医療福祉課課長、入退院支援師長
相談件数	42,216件（社会福祉士38,823件、入退院支援看護師3,393件）
相談の概要	<p>入院・受診相談：関係機関や本人、知人からの相談。外国人の受診、無保険の方の相談</p> <p>退院相談：①介護相談・在宅調整：介護保険申請、住環境の相談、家探し、サービス調整</p> <p>②転院相談：リハビリ転院、療養のための転院、施設入所相談等</p> <p>経済相談：無保険、多重債務、生活保護や無料低額診療事業の申請</p> <p>人権擁護：①虐待対応：児童、高齢者、障害者。DVなどの相談。虐待防止委員会設置</p> <p>②母子相談：妊娠、出産、中絶、関係機関との連携等</p> <p>③性被害の受診相談 関係機関等からの受診相談含む</p> <p>④身寄り無しの方の転院支援、地域関係機関との連携等</p> <p>制度説明：身体障害者手帳、難病申請、傷病手当金、失業保険、障害年金、労災、塵肺、</p> <p>アスベスト石綿救済法、入院助産、成年後見人制度等</p> <p>アルコール依存等のアディクション関係：精神科受診、自助グループの紹介、精神訪看等</p> <p>その他：患者・家族に関する地域関係機関との連携、虐待に関する相談や地域関係者との連携、患者家族からの苦情窓口等</p>

9 地域医療支援病院に求められるその他の取組 (任意)

(1) 病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無	有
評価を行った機関名、評価を受けた時期	公益財団法人日本医療機能評価機構、令和5年6月2日 (初回認定は平成15年6月16日、以降4回更新。)

注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

(2) 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	有
情報発信の方法、内容等の概要	・定期的に行っている委員会において、消防署、保健所、医師会(医科・歯科)の先生方に当院における直近の勉強会やイベント予定をお伝えすると共に、患者さんの受入状況や医師体制等の状況をお伝えし、都度アドバイスを頂いている。 ・医療連携ニュースの発行(2024年度5回)

(3) 退院調整部門

退院調整部門の有無	有
退院調整部門の人員体制、取組状況等の概要	師長1名、看護師6名。入院時スクリーニング実施。早期からの支援調整。カンファレンスの実施。

(4) 地域連携を促進するための取組

地域連携クリティカルパスの策定	有
策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組	・脳卒中地域連携パス ・大腿骨頸部骨折地域連携パス 年に3回「北多摩西部地域連携協議会」へ参加